

自民幹部、裏金に無反省

「国会が終わって、省な姿勢を示していま、氏は「会合費」「人件費」に「手取産代」などに

武田氏の発言は、森生田光一前自民党政調会長（安倍派）、加藤勝信元内閣官房長官（茂木派）との鼎談（ていだん）ですが、「文芸審査」で語ったものだとして、衆院政倫審の開催が、裏金づくりに無反前に行われました。3月号でこう語り、裏金づくりに無反前に行われました。

“表に出せない支出もある”

わがこと終わりないじよ
うな雲間歌」の想み詠
を口にしあつた。
萩生田氏が、おどり
しまでの5年間で監修
資金収支報告書と本記
載の収金額が27~280
万円とのおりある。
「事務所の手を出しつ
保管してした」と秘書
に固執し、取引ついで
に責任転嫁し、衆院政
に今い無反省な姿勢が
倫審に由起しませんで
した。

また、野原があめて
この企業・団体献金の
企画案上について「田
園企業」としては政治
に携わるための参加
料（萩生田氏）を算定
しあつた。

3月の発電からは、
企業・団体献金の過存